

「(仮称)子ども憲章」の制定に向けた取組について

子ども・子育て政策を実効あるものとするためには、行政が責任をもって取り組むことはもとより、地域社会、企業など様々な場で、全ての人が子どもや子育て中の方々を応援するといった社会全体の意識を醸成する必要がある。

北九州市では、令和 5 年 11 月に、産学官・地域・若者と共同で、全国初となる「こどもまんなか city 宣言」を行い、子どもたちが大切にされ、生まれ、笑顔で暮らせる環境づくりを北九州市全体で推進していくこととしている。

そのための歩みを進めるため、「(仮称)子ども憲章」の制定により、それぞれの存在や考え方を尊重し、違いを受け入れる包摂性と寛容性を持つとともに、地域社会全体で子どもに関わり、育てるという気運を高めていく。

1 これまでの主な取組状況

(1) 一般向けアンケート・・・別紙1

- ①対 象：市民全般（Webで募集）
- ②実施期間：令和 5 年 8 月 1 日（火）～9 月 30 日（土）
- ③質 問：
 - ア 子どもと一緒にいる場面でうれしかったこと、子連れの方に喜ばれたこと
 - イ 子どもと一緒にいるときに周りに配慮してほしかった場面
- ④回答者数：10,528 人（上記ア：12,049 件、上記イ：11,988 件）

(2) 子どもアンケート・・・別紙2

- ①対 象：市立の小学校 1 年生～中学校 3 年生、特別支援学校
（一人一台端末を活用 ※小 1～3、特別支援学校は紙で実施）
- ②実施期間：令和 5 年 8 月 28 日（月）～9 月 22 日（金）
- ③質 問：大人に言いたいことはなんですか
- ④回答者数：48,739 人（48,771 件）

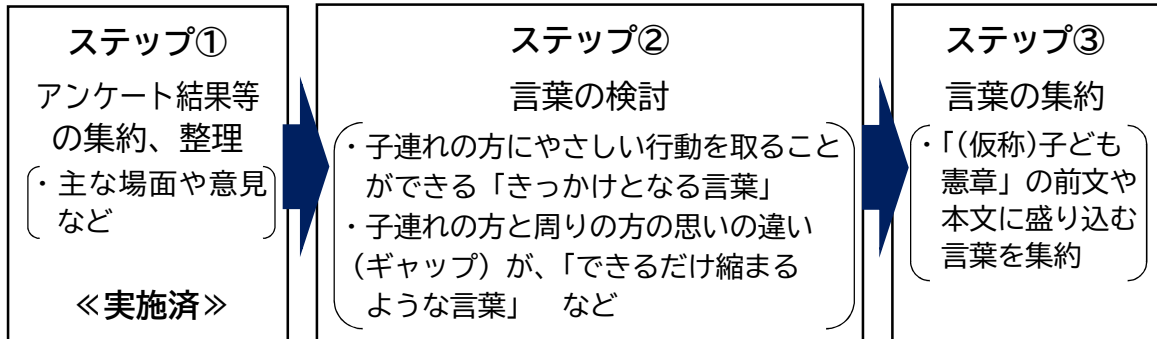
(3) 若者ワークショップ・・・別紙3

- ①日 時：令和 5 年 11 月 24 日（金）19：00～21：00
- ②場 所：ATOMica 北九州（セントシティ 7 階）
- ③参 加 者：32 名
- ④内 容：飲食店や公共交通機関などの場面を想定し、子育て中の方と周りの方の「ちょっとしたすれ違い」を解消するアクションにつながる言葉を考える

2 今後の進め方

アンケート結果等を踏まえ、「(仮称)子ども憲章」に盛り込む言葉を検討していく。

【進め方のイメージ】



(1) 「(仮称)子ども憲章検討懇話会」の設置

広く有識者の方々から意見を聴取するため、「(仮称)子ども憲章検討懇話会」を設置する。(市政運営上の会合)

① 構成員・・・別紙4

学識者・企業・教育・PTA・地域・障害福祉・若者の各分野から12名を選任する。

② 開催回数・スケジュール

- ・開催回数：3回程度
- ・スケジュール（予定）

回	開催日	内容
第1回	令和6年3月12日(火)	○現状把握 ○言葉の検討
第2回	令和6年5月頃	○言葉の検討
第3回	令和6年6月頃	○言葉の集約

《第1回会議の詳細》

- 日時：令和6年3月12日(火) 10:00～12:00(予定)
- 場所：北九州市役所 本庁舎3階 大集会室
- 内容：現状把握、言葉の検討 など
- 傍聴：可能(公開の会議)

(2) シンポジウムの開催や市民意見の募集

令和6年夏頃を目途に実施予定(※詳細は別途お知らせ)

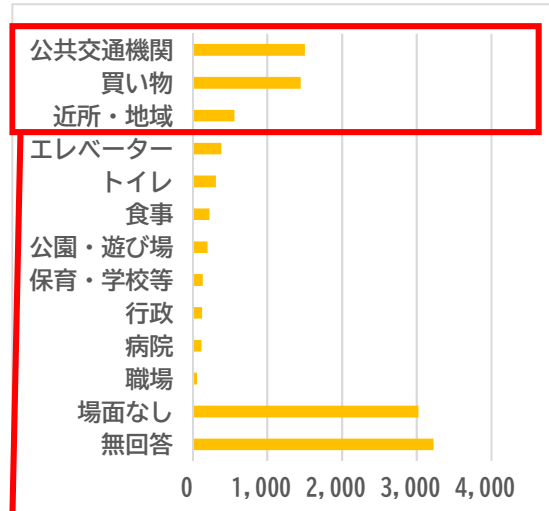
一般向けアンケートの結果

(質問1)

子どもと一緒にいる場面でうれしかったこと、子連れの方に喜ばれたこと

[分類]

場面	件数	割合
公共交通機関	1,705	14.2%
買い物	1,658	13.8%
近所・地域	736	6.1%
エレベーター	408	3.4%
トイレ	321	2.7%
食事	200	1.7%
公園・遊び場	182	1.5%
病院	127	1.1%
保育・学校等	126	1.0%
行政	85	0.7%
職場	66	0.5%
その他(場面なし)	3,206	26.6%
無回答	3,229	26.8%
合計	12,049	100%



※複数回答あり

[主な意見]

場面	うれしかったこと(子連れ)	喜ばれたこと(周りの人)
公共交通機関		
買い物		
近所・地域		

<参考：場面なしで最も多かった意見>

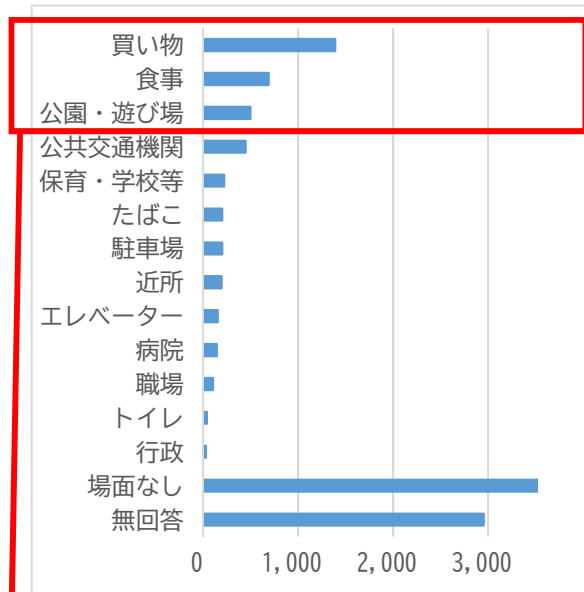
- ・うれしかったこと(子連れ) ⇒ 温かい声かけ、挨拶
- ・喜ばれたこと(周りの人) ⇒ ドアを開けてあげた

(質問2)

子どもと一緒にいるときに周りに配慮してほしい場面

〔分類〕

場面	件数	割合
買い物	1,391	11.6%
食事	690	5.8%
公園・遊び場	498	4.2%
公共交通機関	450	3.8%
保育・学校等	222	1.9%
たばこ	204	1.7%
駐車場	202	1.7%
近所	196	1.6%
エレベーター	155	1.3%
病院	147	1.2%
職場	106	0.9%
トイレ	42	0.4%
行政	31	0.3%
場面なし	4,701	39.2%
無回答	2,953	24.6%
合計	11,988	100%



※複数回答あり

〔主な意見〕

場面	子連れ→周りの人	周りの人→子連れ
買い物	<p>泣いたとき、冷たい言葉、嫌な顔をされる 38%</p> <p>子どもが見えていない 9%</p> <p>(子連れでいるだけで) 冷たい言葉、嫌な顔をされる 22%</p> <p>その他 31%</p>	<p>親が子どもを注意しない 55%</p> <p>親が子どもを見ていない 15%</p> <p>激しく子どもを怒ること 7%</p> <p>その他 23%</p>
食事	<p>利用しやすい店が少ない 34%</p> <p>子どもが泣いたり騒いだときに冷たい言葉、嫌な顔をされる 22%</p> <p>(子連れでいるだけで) 冷たい言葉、嫌な顔をされる 16%</p> <p>その他 28%</p>	<p>親が子どもを注意しない 62%</p> <p>親が子どもを見ていない 11%</p> <p>親のマナーが悪い 8%</p> <p>その他 19%</p>
公園・遊び場	<p>(遊んでいるだけで) 冷たい言葉、嫌な顔をされる 78%</p> <p>ゴミを捨てないでほしい 6%</p> <p>柔軟な対応をしてほしいかった 3%</p> <p>その他 13%</p>	<p>親が子どもを見ていない 61%</p> <p>遊び方が危ない 9%</p> <p>親が子どもを注意しない 17%</p> <p>その他 13%</p>

<参考：場面なしで最も多かった意見>

- ・子連れ→周りの人 ⇒ (子連れでいるだけで)冷たい言葉、嫌な顔をされる
- ・周りの人→子連れ ⇒ 親が子どもを注意しない

子どもアンケートの結果

(対象)

市立の小学校1年生～中学校3年生、特別支援学校

(質問)

大人に言いたいことは何ですか

<上位回答のみ>

順位	主な意見	数	割合
1	ありがとう	22,462	46.1%
2	もっと話を聞いてほしい	3,212	6.6%
3	遊び場がほしい	1,516	3.1%
4	もっと遊んでほしい	1,134	2.3%
5	お金がほしい	1,106	2.3%
6	たばこやお酒を控えてほしい	1,027	2.1%
7	がんばって	843	1.7%
8	お世話になります	815	1.7%
9	怒らないでほしい	699	1.4%
10	勉強をしたくない	467	1.0%
		}	}
合計		48,771	100%

若者ワークショップの結果

【発表概要】

解消したいすれ違い	アクションにつながる言葉	具体的なアクション
飲食店内で赤ちゃんが泣いたときの気まずい空気	赤ちゃん泣いたら 一等賞	「ブラボー」と拍手 (応援している空気をつくる)
スーパーで小さい子どもが一人であるが、周りはどう声をかけていいかわからず、モヤモヤ	(言葉ではなく) まずはやさしい目、 視線	(こういう気持ちになる) 子育て中の人：安心感 周りの人：やさしい気持ち
公共交通機関内で泣く子どもを取り巻く大人たちの「正しさ」のすれ違い	「どうしたと？」と 子どもに聞く	大人たちの心の中にちょっとだけ「子ども」が入ってくる
飲食店に子連れで来店した方に対し、感謝や泣いても大丈夫だよ、と伝えたいのに伝えられない	(最初の注文の際、 店員から) 家族で来てくれて ありがとう	会話が生まれやすくなる
スーパーで小さい子どもが、カートで遊んでいる状況	(状況に応じた) 「共感を示す言葉」	親が安心して、不安な気持ちがりセットされる
公共交通機関で子どもが泣いている状況で、親と周りの人の考え方のギャップ	・子育て、お仕事、 お疲れさまです ・思いやりの空間を つくっていきましょう	(その場にいる) みんなが やさしく協力して、全員で 子育て

【その他の意見 (抜粋)】

- 子育てしている方や、子育てをしていない方、両方の目線での議論ができてお互いの課題等を知る一歩となった。(20代・男性・子育て経験なし)
- 大学の授業では教育現場で子どもの主体性を大切にすることといったことを学んできたが、このような日常の出来事と子育てを結びつけて考えたのが面白かった。とても貴重な時間になりました。ありがとうございました。
(20代・女性・子育て経験なし)

(仮称)子ども憲章検討懇話会 構成員

(敬称略・50音順)

氏名	所属・役職
穴井 秀和	北九州市 PTA 協議会常務理事
大庭 正美	元北九州市教育委員会 (教員)
古藤 邦彦	株式会社サンリブ
郷田 郁子	株式会社 VI コンサルティング代表取締役 (北九州市教育委員)
佐伯 朱音	北九州市立大学 学生
須藤 朋美	九州工業大学大学院工学研究院助教
淵 和子	霧ヶ丘幼稚園園長
堀 千鶴代	千防保育所施設長
松井 清記	北九州市自治会総連合会会長
森 聖子	北九州市障害福祉団体連絡協議会 事務局長
森島 孝	NPO 法人ファザーリング・ジャパン九州 共同代表理事
吉水 請子	極東ファディ株式会社 取締役 商品経営本部本部長